



表紙・目次・奥付・Contents

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-04-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/10466/15887 |

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科 心理臨床センター紀要

第 11 号

研究論文

Rorschach, H. の『精神診断学』における同時性の概念について 川原 稔久

自閉症スペクトラムにおける自伝的記憶についての臨床心理学的一試論
—東田直樹の体験記述分析— 川部 哲也

「機械仕掛けなるもの」についての臨床心理学的研究 (3)
—押井守のアニメ作品における女性像の変遷— 木村 長永

「子育て質問票」の「どちらでもない」回答と無回答の研究
小池徳子・木村長永・三木直子・高原主悦・長谷祥香・
山田純平・大江友里恵・川部哲也・橋本朋広

報告

平成 28 年度大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センター活動報告 川部 哲也

その他

平成 28 年度臨床心理学分野修士論文題目一覧

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センタースタッフ一覧

2018 年 3 月

目 次

研究論文

- Rorschach, H. の『精神診断学』における同時性の概念について 川原 稔久 3
- 自閉症スペクトラムにおける自伝的記憶についての臨床心理学的一試論
—東田直樹の体験記述分析— 川部 哲也 11
- 「機械仕掛けなるもの」についての臨床心理学的研究 (3)
—押井守のアニメ作品における女性像の変遷— 木村 長永 19
- 「子育て質問票」の「どちらでもない」回答と無回答の研究
小池徳子・三木直子・川部哲也・木村長永・高原主悦・長谷祥香 31

報告

- 平成 28 年度大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センター活動報告 川部 哲也 41

その他

- 平成 28 年度臨床心理学分野修士論文題目一覧 46
- 大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センタースタッフ一覧 48

大阪府立大学大学院人間社会学研究科心理臨床センター
『心理臨床センター紀要』編集規程

(平成19年11月1日制定)

(平成29年3月15日改訂)

1. 本誌は、大阪府立大学人間社会システム科学研究科心理臨床センター（以下「心理臨床センター」）の機関誌であって、『心理臨床センター紀要』と称し、原則として一年に一回発行する。
2. 本誌の編集・刊行については、臨床指導員によって構成される編集委員会が行う。
3. 本誌は、巻頭言、事例研究、研究論文（外国語のものを含む）、翻訳（海外の文献紹介）、心理臨床センター業務報告などを掲載する。
4. 本誌への投稿者は、原則として心理臨床センターの臨床指導員、専門相談員、研修相談員、相談員とする。また、編集委員会が特に認めた者については、原稿を提出することができる。
5. 投稿論文は未公開のものに限る。論文の採否、掲載順などは編集委員会が決定する。
6. 投稿論文は、編集委員会によって審査され、採択の可否が決定される。なお、編集委員会は臨床心理学分野関連の研究者に査読を依頼し、そのコメントを参考にして、採択の可否を決定することがある。
7. 編集委員会は、投稿原稿の内容および字句について執筆者に訂正または再検討を求めることができる。また、一部の字句については、編集委員会の責任において修正することもある。
8. 本誌への投稿の際には以下の要領に従うこと。
 - 1) 原稿は原則としてワープロを使用し、A4用紙に40字×40行で印刷したもの10枚以内とする。原稿には、題名（邦語およびその英訳）、本文を記すこと。外国語論文の場合、5,000語程度とし、題名と本文を記すこと。図・表・写真などもこの枚数内に含める。
 - 2) 投稿にあたっては、印刷した原稿および電子データを提出すること。図、表、写真についても、できる限り電子化した上で記録メディアに保存して提出すること。
 - 3) 外国語の表記、図表、引用、引用文献などの記載については日本心理臨床学会発行の『心理臨床学研究』の執筆要項に従うこと。
9. 掲載論文の公開に関しては、公立大学法人大阪府立大学オープンアクセス方針に従う。

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センター紀要
第11号

2018年3月20日発行

編集委員長 川部哲也
編集委員 川原稔久
 総田純次
 橋本朋広
 高橋幸治

発行者 大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科心理臨床センター
〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町1番1号
TEL 072 (254) 9168
FAX 072 (254) 9168

**The Annual Bulletin of Center for Clinical Psychology
Graduate School of Humanities and Sustainable Sciences
Osaka Prefecture University**

No.11 March, 2018

CONTENTS

Articles

Toshihisa Kawahara

Zur Begriff von Simultaneität in Psychodiagnostik von Rorschach, H.

Tetsuya Kawabe

A psychological consideration on autobiographical memory in autism spectrum disorder

Choei Kimura

A study of “The Mechanical Self” in clinical psychology (3): An analysis on the transition of female image in Mamoru Oshii’s animated films

Noriko Koike, Choei Kimura, Naoko Miki, Chikara Takahara, Sachika Hase,

Jumpei Yamada, Yurie Oe, Tetsuya Kawabe, Tomohiro Hashimoto

A Pilot Study of Choosing “Neither” and Taking no answer of “Questionnaire for Support of Parenting”

Report

Tetsuya Kawabe

A Report on the Activities of Center for Clinical Psychology, Graduate School of Humanities and Sustainable Sciences, Osaka Prefecture University in the 2016 Academic Year